

検討項目3 「車両サイズ・台数」について

車両サイズの選択肢には、次に掲げる三つがある。

- 1 セダン型
- 2 ワゴン型
- 3 小型又は中型バス

表1 車両サイズの特徴比較

車両サイズ	1 セダン型	2 ワゴン型	3 小型又は 中型バス
乗客の定員	4人	9人	小型：11～29人 中型：30人以上
車両購入費 (改造費含む。)	250～ 350万円	400～ 500万円	800～ 1,500万円
メリット	○小回りが利き、狭あいな道路を通行できるため、ドア・ツー・ドアの運行に適している。 ○初期導入費用やランニング費用が比較的安く抑えられる。	○4～7人の乗り合いに適している。	○一度に多くの利用者を乗せることができる(まとまった需要に応えられる。)
デメリット	○一度に多くの利用者を乗せられない。	○一人乗車が多い場合(乗合率が低い場合)は効率的な運行が難しい。	○運行時間帯によっては、輸送能力が過大になる場合がある。 ○狭あいな道路を通行できないので、ドア・ツー・ドアの運行に適さない。 ○初期導入費用やランニング費用が比較的高くなる。
先進自治体例	○秩父市 ○寄居町	○加須市 ○ときがわ町	

※ 北本市、鳩山町、久喜市は、セダン型とワゴン型を併用している。



セダン型

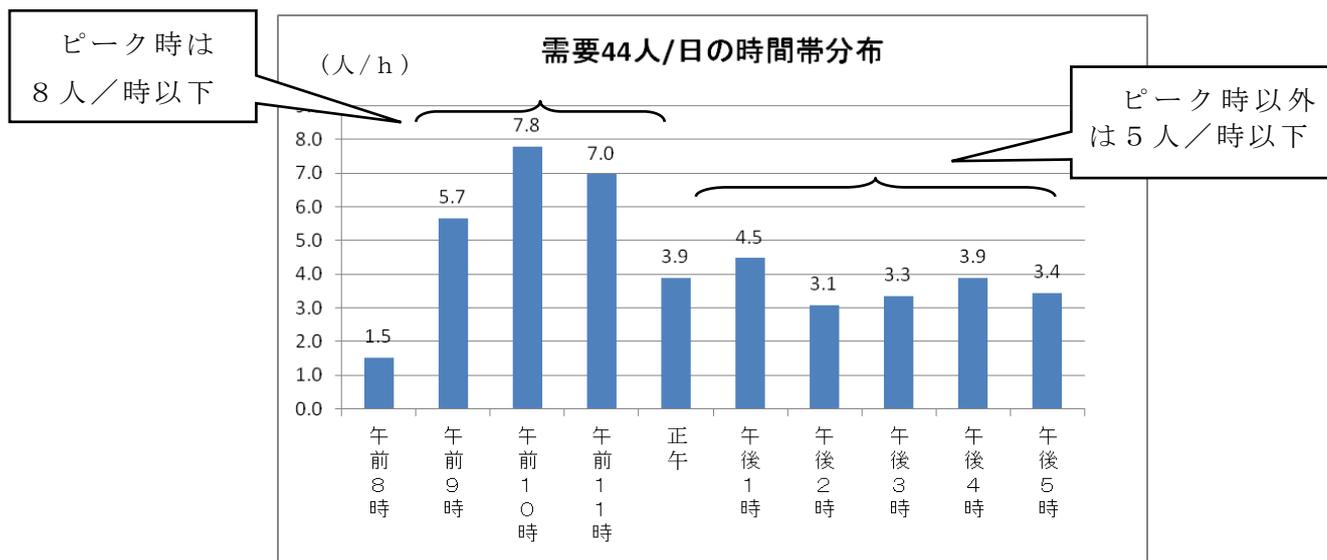


ワゴン型



中型バス

図1 利用時間帯ごとの需要シミュレーション



※ 平成25年8月に実施した「白岡市の新たな公共交通サービスに関するアンケート」の中間集計結果より

※ 需要44人/日:「白岡市オンデマンド交通の需要シミュレーション」東京大学大学院より

表2 車両サイズ別の予約成立率シミュレーション (東京大学大学院)

需要量 (人/日)	シミュレーション	4人乗りセダン		9人乗りワゴン	
		運行台数 (台)	予約成立率 (%)	運行台数 (台)	予約成立率 (%)
44	シミュレーション1	1	61	1	73
	シミュレーション2		73		64
	シミュレーション3		73		73
44	シミュレーション1	2	93	2	96
	シミュレーション2		96		100
	シミュレーション3		93		96

44人/日であれば、セダン型2台の輸送力で対応できる。

◎ 車両サイズ・台数の選択のポイント

車両サイズ・台数は、ピーク時の需要に対応できる輸送力を確保する必要がある。

東京大学大学院が実施した需要シミュレーションによると、本市における1日当たりの需要は44人と想定されている。

市域の中央部に多くの医療機関、商業施設等が立地している状況から比較的、短距離・短時間の移動が多くなると見込まれている。

また、「白岡市の新たな公共交通サービスに関するアンケート」の中間集計結果を基にした時間帯ごとの需要シミュレーションによると、需要のピーク時の人数は、7.8人と推計されている。

このことから、セダン型車両を2台運行することで輸送力が確保できると想定される。

本市では、ドア・ツー・ドア方式でデマンド交通を運行することとなっているため、狭い道路でも通行可能な車両サイズにする必要がある。

このため、「1 セダン型」は、小回りが利き、ほとんどの道路を通行可能であることから適していると考えられる。

また、車両購入費等は、できる限り安価であることが望ましい。

「1 セダン型」とすることで、初期導入費用やランニング費用が比較的抑えられることからコストを重視した無駄のない持続可能なサービスを提供することができると考えられる。

【方向性】

狭あいな道路を運行可能で、ドア・ツー・ドア方式に適していること、車両購入費等が比較的安価であることから「1 セダン型」が適していると考えられる。

また、東京大学大学院が実施した需要シミュレーションでは、セダン型車両2台の運行でピーク時の需要に対して輸送力を確保できると推計されている。

このことから、車両サイズは、「1 セダン型」とし、台数は「2台」とする方向で検討を願いたい。

なお、車両サイズ・台数については、運行開始後の利用状況等を勘案して、適宜、検討・見直しを行っていきたい。

検討項目及びこれまでに選択した方向性

検討項目	考えられる選択肢	選択した方向性
1 運営主体	①市が運営主体となる。 ②市以外が運営主体となる (商工会、社会福祉協議会等)	H25. 6. 24 第 2 回会議 ①
2 運行方式	①ドア・ツー・ドア方式 ②基本路線方式 (停留所あり)	H25. 7. 23 第 3 回会議 ①
3 車両サイズ	①セダン型 ②ワゴン型 ③小型又は中型バス ※車両台数も検討項目である。	
4 運行エリア	①全域 ②全域+隣市一部施設 ③一部エリア	H25. 7. 23 第 3 回会議 ①
5 運行曜日	①毎日運行 ②平日+土曜運行 (祝日及び年末年始 12月29日から1月3日までを除く。) ③平日運行 (祝日及び年末年始 12月29日から1月3日までを除く。)	H25. 9. 24 第 5 回会議 ②
6 運行時間帯	①昼間時間帯 (8:30~17:30) ②①に朝晩の通勤・通学時間帯を加える。	H25. 8. 20 第 4 回会議 ①
7 運行ダイヤ	①基本ダイヤあり ②基本ダイヤなし	H25. 8. 20 第 4 回会議 ①
8 運賃の形態	①均一運賃 ②ゾーン制運賃 ③対キロ運賃	
9 運賃水準	100円~500円程度 ※一つのエリア内の場合	
10 利用対象者	①市内に居住する者とする。 ②市内の高齢者に限定する。 ③制限なし (市外からの通勤・通学者、来訪者等の利用を可とする。)	H25. 6. 24 第 2 回会議 ①
11 利用者登録	①あり ②なし	H25. 6. 24 第 2 回会議 ①
12 システム 活用の可否	①システムを活用する。 ②システムを活用しない。	H25. 9. 24 第 5 回会議 ①
13 予約期限	①当日 (利用日の1週間前から当日の利用時間1時間前まで) ②前日まで	H25. 8. 20 第 4 回会議 ①
14 オペレータ の雇用形態	①タクシー会社社員等の兼務 ②市役所職員等の兼務 ③専属	
15 運行事業者	①タクシー事業者 ②バス事業者 等 ※1社又は複数社	
16 契約方式	①運行経費定額補助 ②赤字欠損補助等	

白岡市地域公共交通会議及び 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会委員名簿

(敬称略)

任期：平成25年5月21日～平成27年5月20日

	選出母体又は役職	氏名	委員区分	規定区分 第3条第2項	備考
1	朝日自動車株式会社	高橋直樹	一般乗合旅客自動車運送事業者 その他の一般旅客自動車運送事 業者	第1号	
2	昭和タクシー有限会社	明野真久			
3	白岡タクシー株式会社	細井将司			
4	一般社団法人 埼玉県バス協会	鶴岡洋	一般旅客自動車運送事業者が組 織する団体の代表	第2号	
5	一般社団法人 埼玉県乗用自動車協会	高原昭			
6	白岡市行政区長会	佐々木操	市民又は利用者の代表	第3号	副会長
7	白岡市行政区長会	市村春樹			
8	白岡市民生委員・ 児童委員協議会	折原茂幸			
9	白岡市社会福祉協議会	浅野悦子			
10	白岡市老人クラブ連合会	長谷川博			
11	国土交通省 関東運輸局 埼玉運輸支局	野口政治	関東運輸局埼玉運輸支局長又は その指名する者	第4号	
12	朝日自動車労働組合	橋井公治	一般旅客自動車運送事業者の事 業用自動車の運転者が組織する 団体の代表	第5号	
13	埼玉県 企画財政部 交通政策課	浅見淳二	埼玉県企画財政部交通政策課長 又はその指名する者	第6号	監事
14	埼玉県 杉戸県土整備事務所	斉藤正美	埼玉県杉戸県土整備事務所長又 はその指名する者	第7号	
15	埼玉県 久喜警察署	神山邦夫	埼玉県久喜警察署長又はその指 名する者	第8号	
16	東洋大学 総合情報学部教授	尾崎晴男	地域公共交通について優れた識 見を有する者	第9号	
17	(株)メイワスカイサポート	中川幸廣			
18	白岡市副市長	秋葉清一郎	市長が指名する市職員	第10号	会長
19	埼玉県 利根地域振興センター	清水直人	その他交通会議の運営上市長が 必要と認める者	第11号	
20	白岡市商工会	菅原清孝			